

悲しみの
深さは
贈り物の
大きさ

やすらぎ

子供会報告

春季彼岸会法要 三月二十一日(月)午後一時三十分勤修

詳細は3頁

詳細は2頁



報恩講



子供会



修正会

光照寺寺報

発行所
真宗大谷派 弘興山
宗教法人光照寺
〒331-0821
さいたま市北区別所町102-2
電話：048-651-2781(代)
FAX：048-651-2753
E-mail
yasuragi@beige.ocn.ne.jp
ホームページ
http://koshoji76.jp
発行人 住職 池田孝三郎



報恩講



秋彼岸会

春季彼岸会法要

- ・3月21日(月)春分の日
- ・午後1時30分～3時まで(1時受付)
- ・光照寺本堂にて
- ・勤行・法話

※準備の都合上、出席人数をご連絡下さい。
 預骨されている方は率先してお参り下さい。
 ご参詣をお待ちしております。

彼岸参り

- ・3月18日(金)～24日(木)の期間
 (但し21日は除く)

※ご希望の日にちをお知らせ下さい。時間につきましてはこちらで調整させて頂きます。ご自宅か当寺のいずれかで読経いたします。

ひとくち 抄異歎

羅漢：「念仏は行者のために、非行非善なり。」第8章



「ひとえに他力にして、自力をはなれたるゆえに、行者のためには非行非善なりと云々。」

川越喜多院の五百羅漢



ヨガ1



ヨガ2

お寺でヨガを毎週月曜十時～十一時開催しています。インストラクターはトモヨさん。南インドの先生より古典ヨガを習得。初めての方も歓迎です。ご興味の方は当寺までお問い合わせ下さい。

寺ヨガ



トモヨ先生

子供会報告

光照寺子ども会。ボニークラブ。

「子ども報恩講」

大塚 陽子

年の瀬も近づいた昼下がり、さる十二月二十六日(日)一時より、大人十名子ども五名の参加あり。勤行をし、前坊守あいさつ、自己紹介をした後、大塚が「二人のパンタカ」という紙しばいを読み聞かせ、内容は、頭の良い兄と、もの覚えの悪い弟の兄弟がお釈迦様の弟子になり、兄はお釈迦様のお話をすぐ理解できましたが、弟の方はすぐに忘れてしまい、お釈迦様は、仏法を聞くのに必要のない人間などいらないと悟られ、弟は、得意な掃除をしながら、後に悟られ、すぐれた仏弟子となられたというお話です。次に大間真弓さん手作りペープサートによる創作お話をしてくださいました。手作りケーキをみんなで頂き、頭の体操で絵の間違いさがしをしたり、前坊守による。もうすぐお正月や、しあわせなら手をたたこう、かえるの歌、の替え歌を皆んなで歌い、後半は、八百屋さんゲームや百まで数えるゲームをした後、持ちよったプレゼントで曲に合わせて交換をして楽しみました。コロナ感染予防として、午後からの開催でしたが、大人も子どもも一緒に話を聞いたり、ゲームをしたり歌を歌ったりして楽しく過ごせました。

次回は、四月四日(月)で予定しています。皆様のご参加をお待ちしています。



鈴の音

たすけるたすけなはいは仏の
責任、たすかるたすからぬは
われわれ衆生の責任

曾我量深

(『歎異抄聴記』より)

真の依り処

昨年十一月二十七日～二十九日真宗本廟の報恩講に参加させて頂きました。知恩報徳の御佛事であるがさて私にとってはと考えられ改めて思うことです。獲信見敬大慶喜(信を獲れば見て敬い大きに慶喜せん)「真宗聖典」二〇五頁「信登」には信心を獲た者の利益として「知恩報徳の益 真宗聖典二四一頁をいただいて生きることを願われています。それは聞法し念佛申す事を相続していくことです。親鸞は雑行をすてて本願に帰すと申され、何が私のすくいになるのか。それは生死出離の二道生死いずべき道は死をも越えられる。それはお念佛だと言われ、南無阿彌陀佛だよと南無阿彌陀佛のいのちをいただいて生きていく厳肅な事実であると。必ず死ぬ私に後世の一大事だよ一心に弥陀にたのめと。

南無阿彌陀佛
岡田ノリ子

お知らせ

寺務所より

新型コロナウイルスに関して

●新型コロナウイルス感染予防・拡大防止に伴い、予定されている行事は状況により、中止又は変更がありますのでご承知下さい。随時HPをご確認頂くかお問い合わせ下さい。個別のご法事、お葬儀はお参りさせて頂きます。

●法要のご案内

●春季彼岸会法要

三月二十一日(月)、午後一時三十分より勤修

●光照寺護持会

会員の方は護持会費の納入をお願い致します。又、随時新会員受付中。別紙案内をご覧下さい。総会は六月十四日。

◆聞法会のお知らせ

●親鸞聖人のお教えに聞く会は休会。講師は延塚知道先生(大谷大学名誉教授)

●大経の会

二月三日、十二月十三日、午後二時～四時。講師は住職。『正信偈讃仰』(七)を学んでいます。

●我聞の会

三月九日、四月十三日、五月十八日、午後二時～四時。『歎異抄』を学んでいます。講師は住職。

●微風学舎

三月十七日、四月二十一日、五月二十六日、午後二時～四時。講師は住職。『高僧和讃講義(二)』(延塚知道著)を学んでいます。

◆サークル

・聲明サークル、三月四日、五月十三日、七月八日。午後二時～四時。講師は住職。

・絵解きサークル、二月二十一日、四月二十八日、六月三日。

◆子供会

四月四日(月)花まつりです。

◆寺ヨガ

お寺でヨガ。毎週月曜十時～十一時、講師トモヨ先生。興味ある方はお問い合わせ下さい。

◆お願い

ご自宅で法事の際は駐車場をご用意下さい。マスク着用と換気を宜しくお願いします。住所・電話番号変更の際は必ずご連絡下さい。

俳句・川柳



吉澤 光昭

寒立馬春待つ瞳の息荒し

白鳥の声太くあり土手を越す

茎立ちに倣う勢いや傘寿近か

山田 恒

煩悩が百歳のさが覗き込む

消しゴムの懺悔が投げた変化球

短歌(詩)

佐々木 玄吾

「道徳 念仏申さるべし」

おしえの如く 今年を生きん

獅子舞いの太鼓の音で外に出る

ご近所集い 挨拶交わす

釋尼 邦照

亡き父母の 墓に詣でて

花たむけ 生かされし命

今ぞナムアミダブ知る

庭に出で まばゆいばかりの

ご来光 並んで拝む 今は亡き人

念仏は ゆらいだ私の 心にぞ

聞き続けて行けよと

届いてくださる

釋尼 陽照

久びさに 祖父母のお墓

お参りし

小春日よりで 墓参り日より

釋尼 眞教(大間真弓)

光浴び 雪華輝く静寂に

今導かれ 路の芽ぞ



梵鐘

お寺に伝道揭示板がある。その言葉に頷くことがある。どう考えたらいいかと考え込む時もある。何年前に『おまえも死ぬぞ 釈尊』という言葉が伝道揭示板大賞を受賞したことを思い出した。インパクトがあり過ぎだと思つたがこれは真理である。生かされている「いのち」について考える釈尊からのダイレクトなメッセージである。コロナの変異が次々と出現し、コロナも生きている。私たちはその中で右往左往している。死の原因は病、老いでは括れない。生まれてきたことが原因である。今、ここにある私の「いのち」の有り様を聞法会で共に尋ねましょう。

釋尼雅亮



大根 山田 邦興 画